

感熱ポータブルプリンタ

クイックスタートガイド



目次

| | |
|-------------------------------|---|
| 概要 | 1 |
| 正面図 | 1 |
| 背面図 | 2 |
| バッテリーを取り付ける | 2 |
| ストラップを使用する | 3 |
| メディアを取り付ける | 3 |
| レシート用の連続ラベルを取り付ける | 3 |
| ダイカトラベルを取り付ける | 4 |
| ファンフォールドラベルを取り付ける | 5 |
| 通信ケーブルを接続する | 5 |
| 液晶ディスプレイとコントロールパネルを使用する | 6 |
| バッテリーを充電する | 6 |
| メンテナンス | 7 |
| トラブルシューティング | 8 |

概要

正面図

状況によって機能が異なるボタン

フロントドアリリースボタン

ペーパー出口シュート

切り取りプレート
(ラベル用)

剥離ローラー

剥離バー

切り取りバー
(台紙用)

ギャップ/ブラックマークセンサー

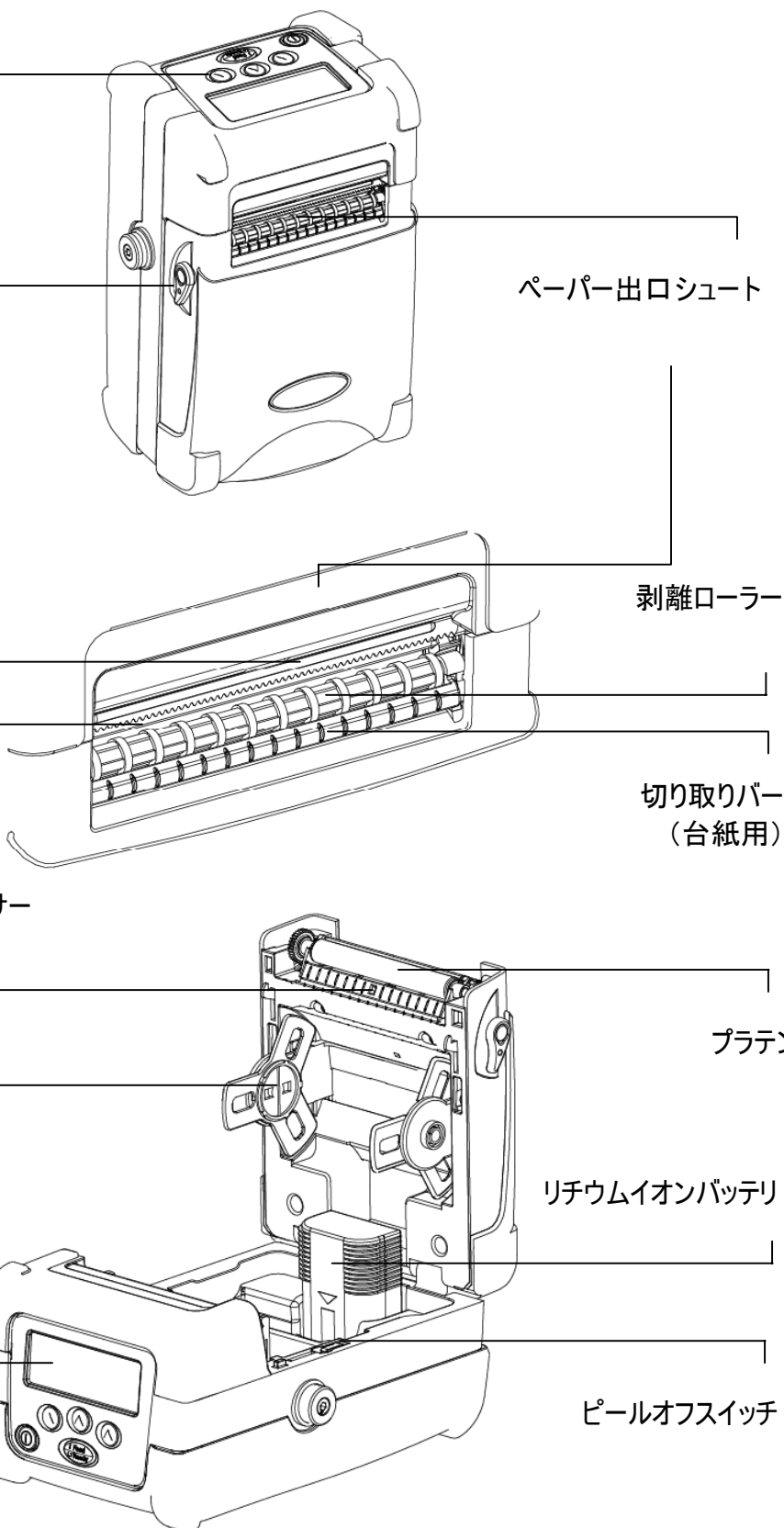
プラテン

サプライホルダー

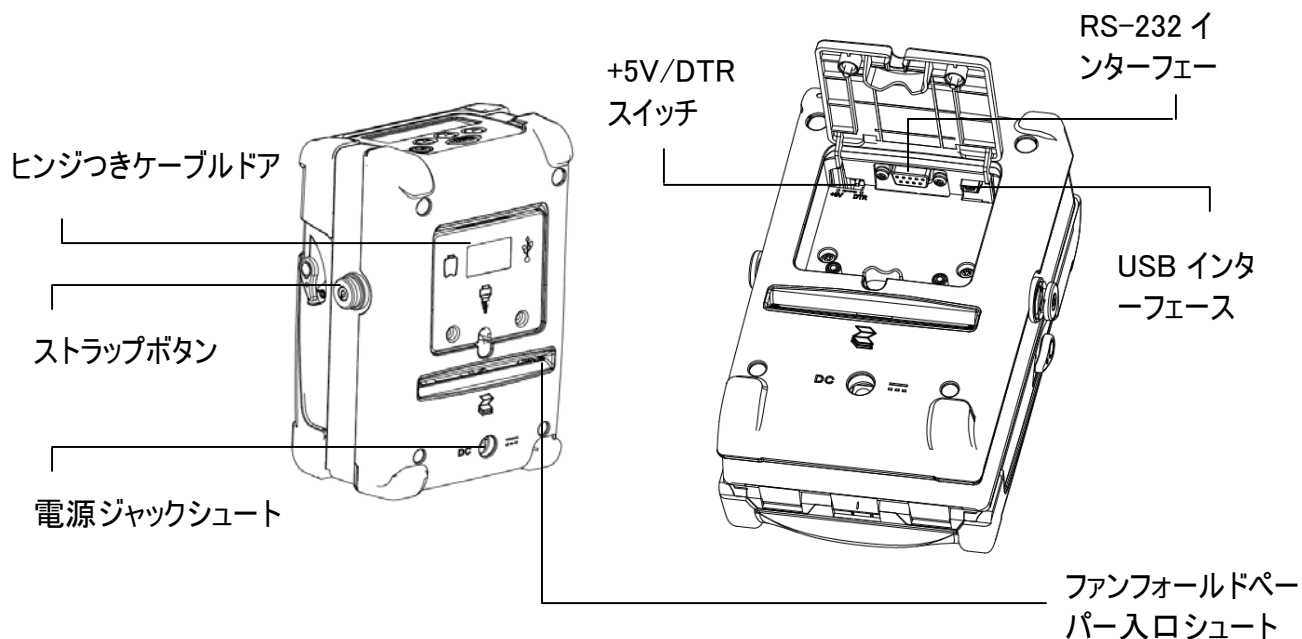
リチウムイオンバッテリー

グラフィック液晶
(バックライトディスプレイつき)

ピールオフスイッチ

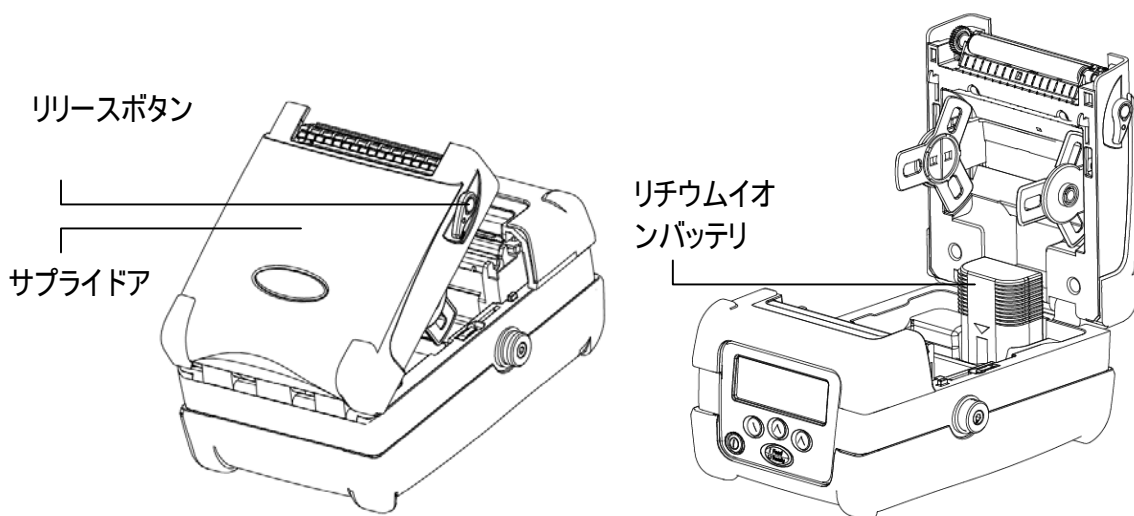


背面図



バッテリーを取り付ける

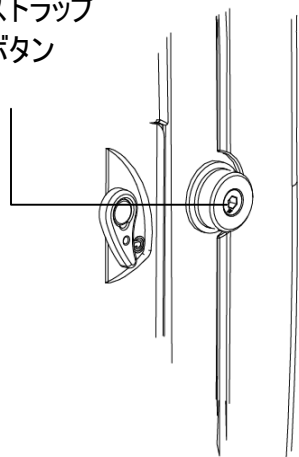
1. プリンタの両側にあるリリースボタンを外側に引いて、サプライドアを開く。サプライドアが開きません。
2. バッテリーのコネクタ側をプリンタに差し込む。
3. リリースボタンがカチッというまで、サプライドアを閉じる。



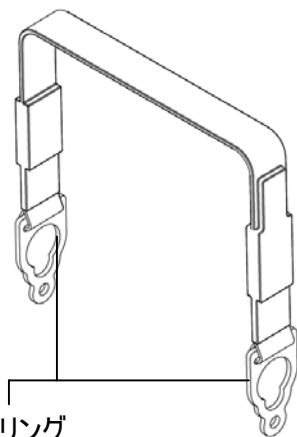
ストラップを使用する

1. 各 O リングをストラップボタンに置き、ストラップがカチッと固定されるまでストラップを軽く引いて、ハンドストラップの両側の輪をストラップボタンに留める。

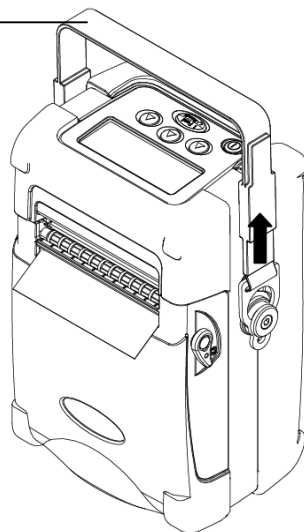
ストラップ
ボタン



Oリング



ハンド
ストラップ



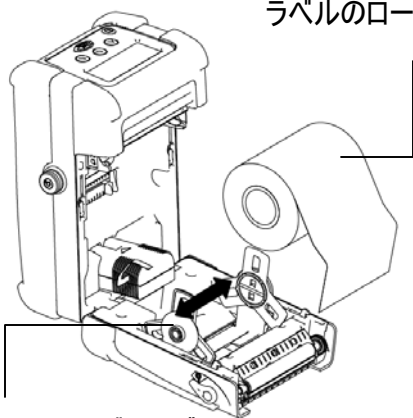
メディアを取り付ける

レシート用の連続ラベルを取り付ける

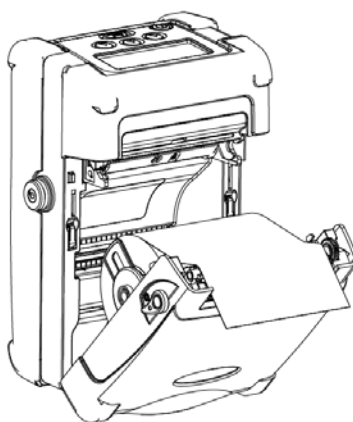
1. プリンタの両側にあるリリースボタンを外側に引いて、サプライドアを開く。
2. サプライホルダータブを引き、メディアの新しいロールを挿入する。図のように、上から出てくるように、メディアを確実に置く。
3. 出口シュートに被さるように、十分に引き出す。
4. リリースボタンがカチッというまで、サプライドアを閉じる。

注：他のメディアに変更する際には、ギャップ／ブラックマークセンサーを補正してください。


ラベルのロール



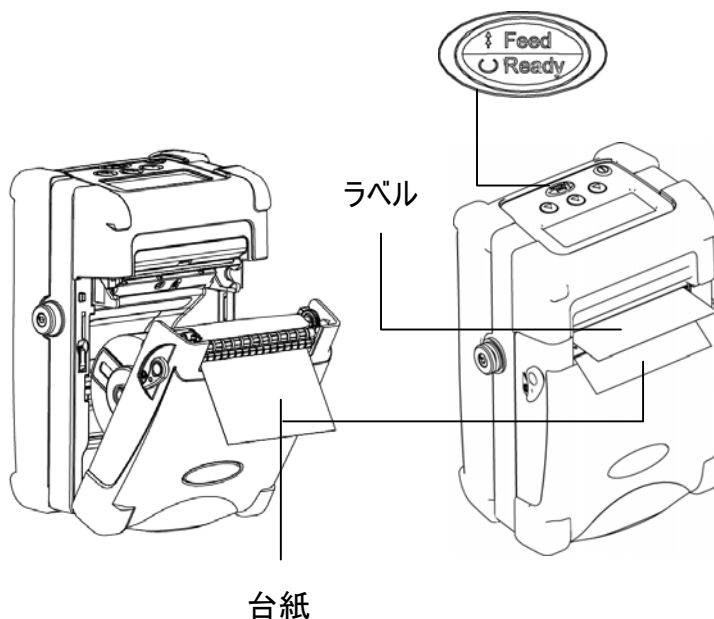
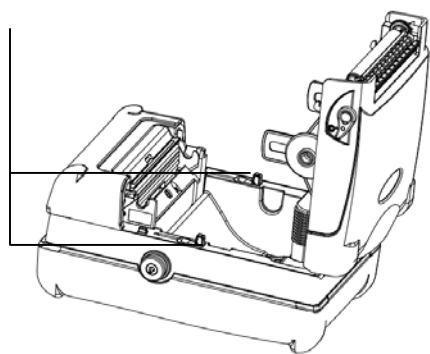
サプライホルダー
タブ



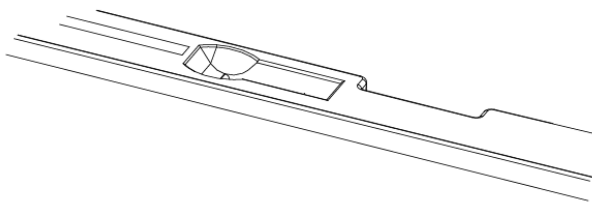
ダイカットラベルを取り付ける

1. プリンタの両側にあるリリースボタンを外側に引いて、サプライドアを開く。
2. 両側のピールオフスイッチを持ち上げる。
3. サプライホルダータブを引く。
4. ラベルのロールを挿入する。図のように、上から出てくるように、サプライを確実に置く。
注：メディアを変更する際には、ギャップ／ブラックマークセンサーを補正してください。ピールオフローラーでの紙詰まりを防止するため、ピーラーモードではギャップ／ブラックマークセンサーを補正しないでください。
5. 台紙からラベルを何枚か剥がす。ピーラーバーとピールオフローラーの間の隙間に台紙を入れる。
6. サプライドアを閉める。
7.  ボタンを 1～2 回押して、台紙がラベルから離れるまでラベルを進める。

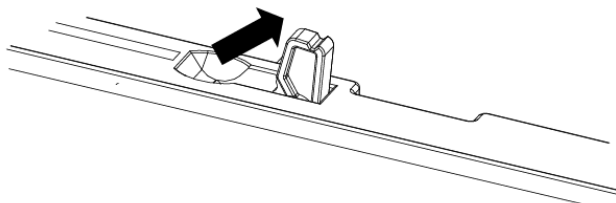
ピールオフスイッチ



ピールオフスイッチを下に下げる



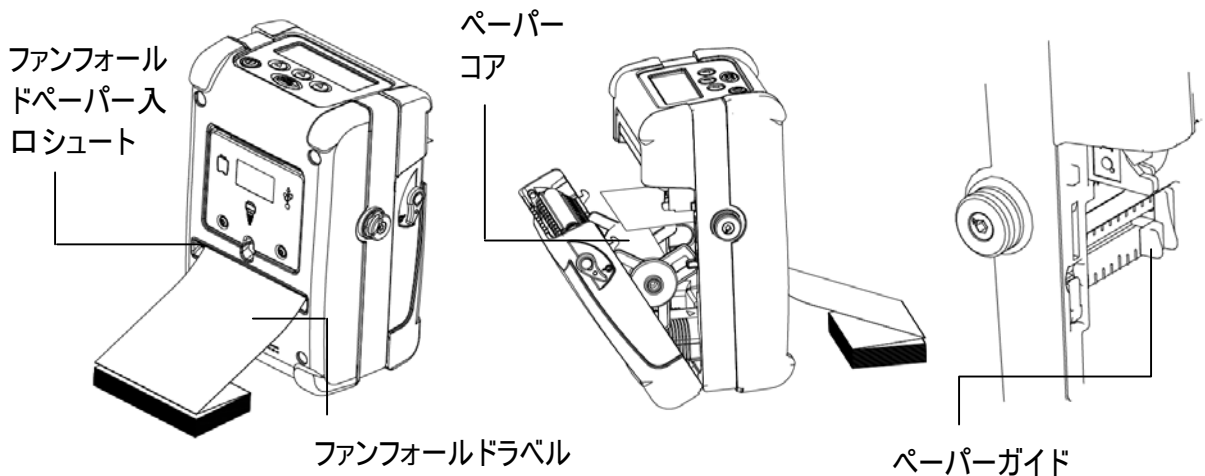
ピールオフスイッチを上を上げる



ファンフォールドラベルを取り付ける

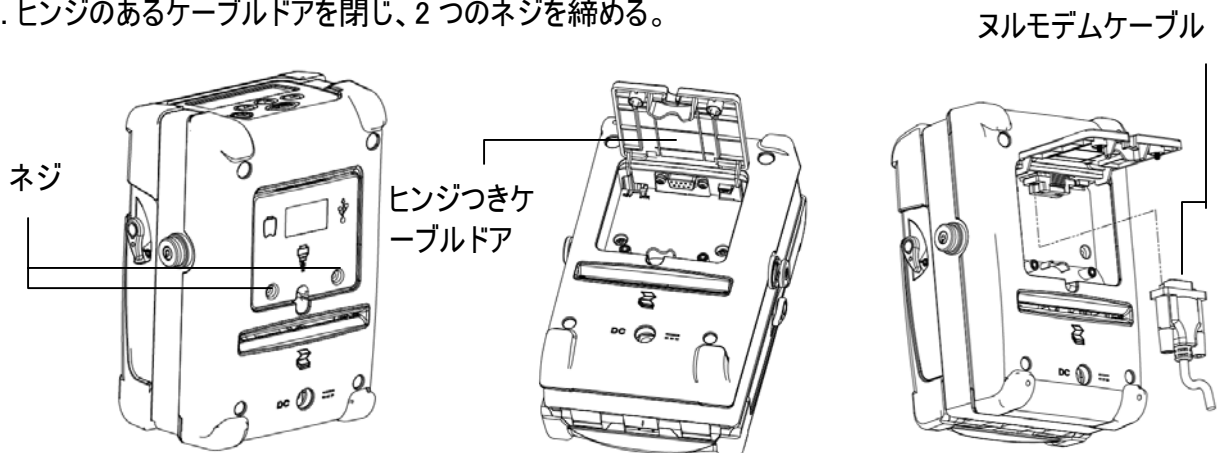
1. プリンタの両側にあるリリースボタンを外側に引いて、サプライドアを開く。
2. サプライホルダータブを引き、3 インチのペーパーコアを挿入し、サプライホルダーを大きく開く。
3. ファンフォールドペーパーをファンフォールドペーパー入口シュートに挿入し、ペーパー出口シュートの上に通す。
4. 紙の幅に合わせ、滑り込ませ、ペーパーガイドを調整する。
5. 必要に応じて、メディアセンサーを補正する。
6. サプライドアを閉める。

注: メディアを変更する際には、ギャップ/ブラックマークセンサーを補正してください。

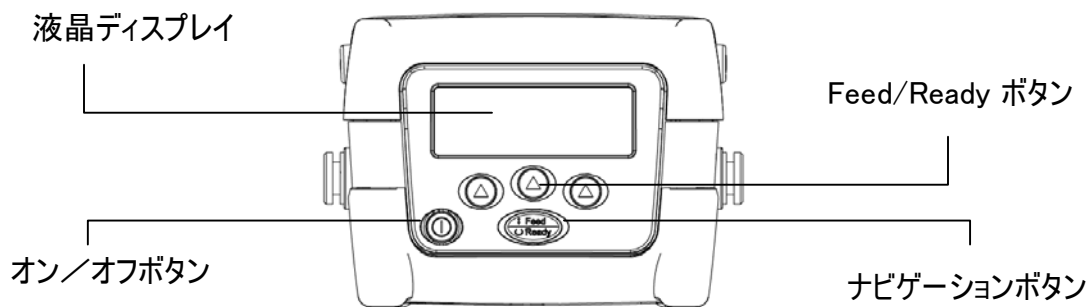


通信ケーブルを接続する

1. 2 つのネジを緩め、ヒンジのあるケーブルドアを開く。ドアを上上げる。
2. ヌルモデムケーブルを RS232 ポートに差し込む。(または USB ケーブルを USB ポートに差し込む。)
3. ケーブルをケーブルキャビティに入れる。
4. ヒンジのあるケーブルドアを閉じ、2 つのネジを締める。



液晶ディスプレイとコントロールパネルを使用する



プリンタの電源をオン/オフする。



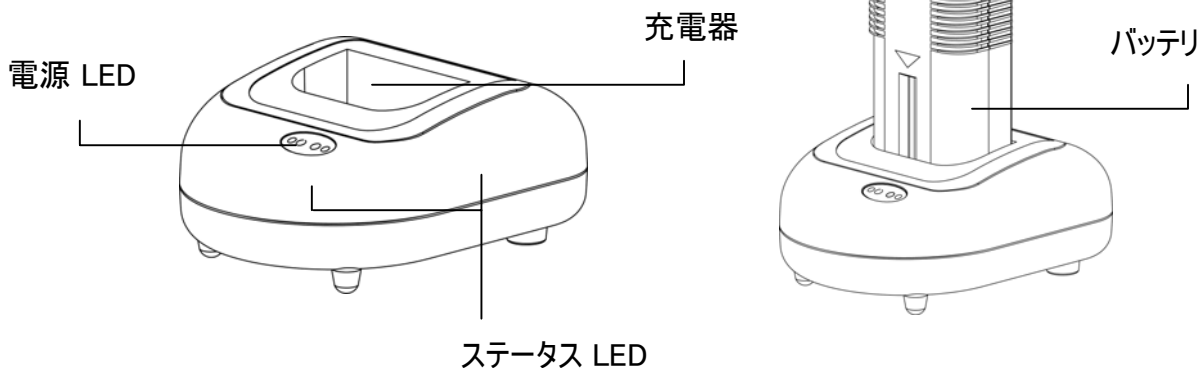
ラベルを進めるか、ディスプレイで前のメニューに戻る。



ディスプレイでオプションを選ぶ 3 つのボタン。

バッテリーを充電する

1. プリンタのサブライドアを開け、バッテリーを取り出す。
2. バッテリーを充電器に入れる。



| 電源 LED | 内容 |
|--------|-----------|
| 赤 | 電源が入っている |
| オフ | 電源が入っていない |

| ステータス LED | 内容 |
|-----------|-----------------|
| 赤 | バッテリー充電中 |
| 黄色 | バッテリーの充電が 70%完了 |
| 緑(点灯) | バッテリーの充電が完了 |
| 緑(点滅) | 充電エラー |
| オフ | バッテリーなし |

注:

最初に使用する際に、バッテリーを完全に充電するまで 2～3 時間かかります。バッテリーの寿命は、充電／再充電サイクルの 300 倍です。

メンテナンス

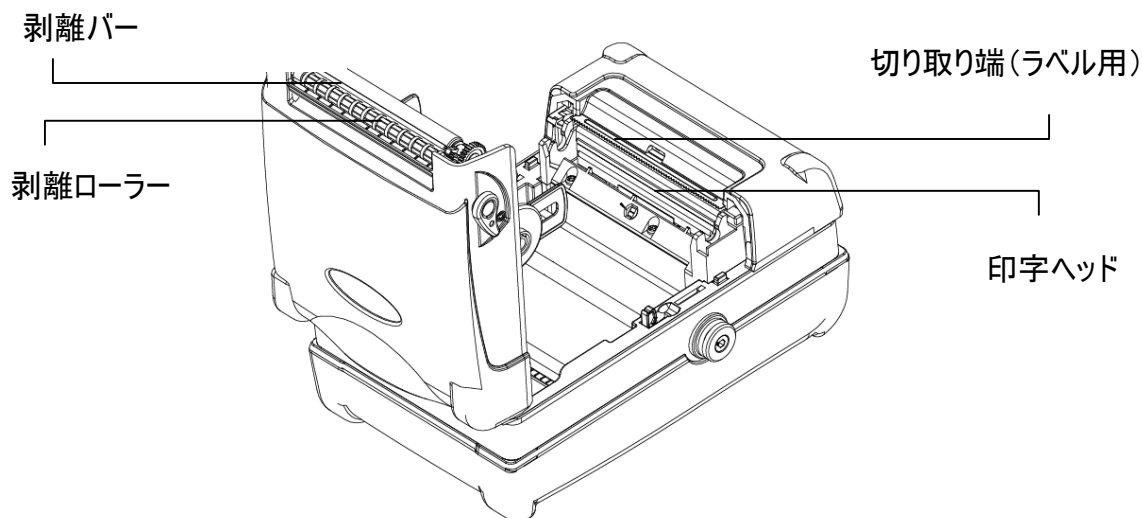
1. プリンタの掃除には、次の材料を使用してください。

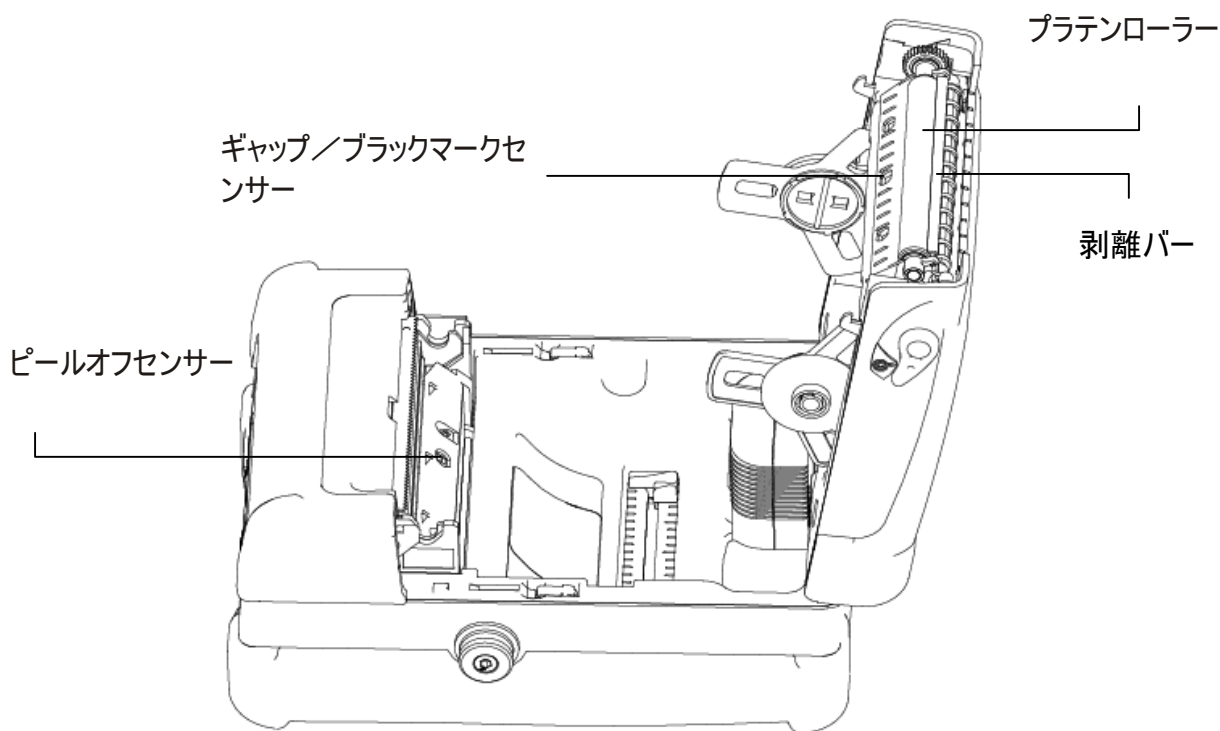
- 綿棒
- 糸くずの出ない布
- 掃除機
- 100%エタノール

2. 掃除の手順は、次のとおりです。

| プリンタの部品名 | 方法 | 頻度 |
|-------------|---|---------------------------------|
| 印字ヘッド | 1. 印字ヘッドの清掃前には、必ずプリンタの電源を切る。 2. 印字ヘッドは 1 分以上冷却させる。 3. 綿棒と 100%エタノールを使用して、印字ヘッドの表面を掃除する。 | 新しいラベルロールに変更するときに、印字ヘッドを掃除する |
| プラテンローラー | 1. プリンタの電源を切る。 2. プラテンローラーを回し、100%エタノールと綿棒または糸くずの出ない布で全面を拭く。 | 新しいラベルロールに変更するときに、プラテンローラーを掃除する |
| 剥離ローラー | 1. プリンタの電源を切る。 2. ピールオフローラーを回し、100%エタノールと綿棒または糸くずの出ない布で全面を拭く。 | 新しいラベルロールに変更するときに、剥離ローラーを掃除する |
| 切り取りバー／剥離バー | 糸の出ない布に 100%エタノールをつけて拭く。 | 必要に応じて |
| センサー | 圧縮空気または掃除機 | 月 1 回 |
| 外部 | 水で濡らした布で拭く | 必要に応じて |
| 内部 | ブラシまたは掃除機 | 必要に応じて |

3. 掃除を推奨する部品の図:





注:

- 印字ヘッドを手で触らないでください。不注意で触ってしまった場合、100%エタノールで掃除してください。
- 工業用アルコールです。印字ヘッドの故障の原因になりますので、通常のアルコールは使用しないでください。
- サプライエラーメッセージが頻繁に表示される場合、サプライセンサーを頻繁に掃除する必要がある可能性があります。

トラブルシューティング

次のガイド一覧は、このプリンタを操作中に起こる可能性のある最も一般的なトラブルです。ここに記載された解決方法でもプリンタが機能しない場合は、お買い上げいただいた販売店または代理店の顧客サービス部門までご連絡ください。

| トラブル | 考えられる原因 | 復旧手順 |
|----------------|--|---|
| 電源がない | バッテリーが正しく入れられているか確認する。 | バッテリーを取り付け直す |
| | バッテリー残量が少ない場合、バッテリーの電圧メータを確認する。 | 必要に応じて、バッテリーを再充電するか、交換する。 |
| 印字しない | バッテリーが完全に充電されていることを確認する。 | バッテリーを再充電／交換する。 |
| | フロントドアが完全に閉まっているかどうか確認する。 | フロントドアを完全に閉める。 |
| | ケーブルがシリアルまたは USB インターフェースにきちんと接続されているか確認する。 | ケーブルをインターフェースにつなぎ直す。 |
| | ワイヤレス設定が正しく設定されているか確認する。 | ワイヤレスの設定をやり直す。 |
| 紙がない | ラベル切れ。 | 新しいラベルロールを供給する。 |
| | ラベルが正しく取り付けられていない。 | 取扱説明書の手順を参照してラベルロールを付け直す。 |
| | ギャップ／ブラックマークセンサーが補正されていない。 | ギャップ／ブラックマークセンサーを補正する。 |
| 印字品質がよくない | バッテリーが完全に充電されていることを確認する | 再充電／新しいバッテリーに交換する |
| | フロントドアが完全に閉まっているかどうか確認する | フロントドアを完全に閉める |
| | サプライが正しく取り付けられているか確認する | サプライを付け直す |
| | 印字ヘッドに埃や接着剤が溜まっていないか確認する。 | 印字ヘッドを清掃する |
| | 印字濃度が正しく設定されているか確認する。 | 印字濃度と印字速度を調整する。 |
| | ヘッドのテストパターンを確認し、ヘッドの構成部分が損傷を受けていないかどうか判断する | プリンタの自己診断を実行し、印字ヘッドのテストパターンを確認し、抜けているパターンがないか確認する |
| 紙詰まり | ギャップ／ブラックマークセンサーが正しく設定されていない | ギャップ／ブラックマークセンサーを補正する |
| | ラベルのサイズが正しく設定されているか確認する。 | ラベルサイズを正しく設定する |
| | ラベルがプリンタ機構内で詰まっている可能性がある。 | 詰まったラベルを除去する。 |
| | シリアルポートがホストとプリンタの間で一致していない。 | シリアルポートの設定をリセットする。 |
| | シリアルポートのケーブルピンの構成が正しくない。 | ヌルモデムケーブルを交換する |
| バッテリーの寿命が短くなった | バッテリーの日付コードを確認し、バッテリーが1～2年前のものである場合、正常な老朽化による寿命の短縮である可能性がある。 | バッテリーを交換する。 |

このプリンタの詳細な情報と特徴については、CD 内の取扱説明書を参照してください。

